

公開シンポジウム

# 激変する地球気候に 地域社会はどう 立ち向かうべきか —市民・行政・研究者の 協働のあり方を問う

かつて経験したことのない、猛暑、大雨、竜巻、豪雪…気候変動による自然の脅威が毎年のように私たちの生活を襲います。これまでとは大きく変わる気候の中で、いまある地球環境や私たちの暮らしを将来も維持していくために、地域社会はどうあるべきなのでしょうか。市民・行政・研究者の立場から、そして三者の協働・連携のあり方を問います。

日時 2025年

2月14日(金)

13:30~16:00

(開場13:00)

場所

キャンパスプラザ京都

4階第2講義室 定員 250名

〒600-8216 京都市下京区西洞院通塩小路下る

オンライン 定員 300名

お申し込み時に登録いただいたメールアドレスに zoom の URL をお送りします

参加無料 要申込・先着順

## プログラム

基調報告 安成 哲三 京都気候変動適応センター センター長

地域とともに取り組む

講演 1 龍谷大学カーボンゼロキャンパス

白石 克孝氏 龍谷大学教授

最近の気候変動が京都の農作物生産に及ぼす影響と対応策

講演 2

松本 静治氏 京都府農林水産技術センター農林センター所長

協働の難しさと希望

講演 3

細谷 みつ子氏 生活クラブ京都エル・コープ 前理事長

パネリスト

白石 克孝氏、松本 静治氏、

細谷 みつ子氏、安成 哲三

司会進行

石井 励一郎 京都気候変動適応センター事務局長 (地球研)

パネル  
ディスカッション

## 申込方法

下記の URL より参加申込をお願いします

<https://kccac.jp/symposium/>

締切 2025年2月11日(火)

※定員に達した場合は事前に申込を締め切ります



## お問い合わせ

京都気候変動適応センター (総合地球環境学研究所内)

mail: [contact@kccac.jp](mailto:contact@kccac.jp)

tel: 075-707-2261 (平日 10:00-17:00)



京都気候変動適応センター  
Kyoto Climate Change Adaptation Center

主催：京都気候変動適応センター

共催：京都府、京都市、総合地球環境学研究所



京都府



京都市  
CITY OF KYOTO



Research Institute for  
Humanity and Nature  
大学共同利用機関法人 総合地球環境学研究所  
人間文化研究機構